

令和3年9月15日

報道機関各位

勝山市立勝山中部中学校
校長 道関 直哉

学校祭において校則を考える討論会を開催します。

1 (概要)

タブレットの導入にあたって、今後、通学時の荷物が重くなることを考え、学校に教科書等を保管すること（置き勉）の是非を学級代表が議論します。また、討論後には全校生徒がタブレットを使って、議論に対する意思表示を行います。

2 (活動の魅力)

勝山中部中学校は「未来の勝山創生プロジェクト」と題して、自分達が誇りを持てる学校や地域を創り出す生徒会活動に取り組んでいます。この一環として、学校祭において、校則の見直しを議題とした討論会を行います。

今回は、登下校の時のカバンの荷物が重くなりすぎないように「持ち帰りが原則」としている5教科の教科書について、一部を「学校で保管（置き勉）しても良い」ことにできないかを、各学級の代表が登壇しシンポジウム形式で意見を交換します。討論終了後、同会場に於いて臨時生徒総会を開催し、各自がタブレットを使って提案に対する自身の意思表示を行います。

つきましては下記の通り表題の「討論会」を開催しますので、取材いただきますようよろしくお願いいたします。

記

- | | |
|-------|--|
| 1 日 時 | 令和3年9月18日（土）14:00より |
| 2 会 場 | 勝山中部中学校 第一体育館 |
| 3 参 加 | 学級代表2名（計14名） 教員代表 |
| 4 内 容 | テーマ 「自分達で校則を変えよう！」
・教科書などの学校保管（置き勉）について |

参考 「児童生徒の携行品の重さや量への配慮」については、平成30年に文部科学省より各校に於いて適切に検討するよう指示されています。これを受け本校においては4教科の教科書や資料集などは学校に保管することとしています。

担当者：木下・有島（教頭）

電話：0779-88-2040

メール：tyubutyu@edu.city.katsuyama.fukui.jp

ブログ：<http://katsuyamachubu.mitelog.jp/>
